



## 平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年2月10日

上場会社名 ニチバン株式会社

（コード番号：4218 東証第一部）

（URL <http://www.nichiban.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長

草賀 淳

TEL：(03) 5978-5601

責任者役職・氏名 取締役経営管理部長

堀田 直人

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 （内容）税金費用の計上基準及びその他一部について、簡便的な方法を採用している。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	29,123	0.5	1,286	-	1,372	-	777	-
16年3月期第3四半期	29,280	-	-	-	-	-	-	-
（参考）16年3月期	39,408	-	1,318	-	1,333	-	706	-

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	18.74	-
16年3月期第3四半期	-	-
（参考）16年3月期	15.49	-

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期比増減率を示しております。

#### [経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期（平成16年4月～12月）におけるわが国経済は、企業収益の回復を受けて設備投資が堅調に推移するとともに雇用環境にも改善傾向が見られるなど、緩やかながらも回復基調にありましたが、原油をはじめとする原材料の高騰に加え、台風・地震などの自然災害が相次ぎ、後半には景気の基調判断も下方修正されるなど、楽観できない状況で推移いたしました。

このような経済環境のなかで、当グループはメディカル、テープの2事業部を中心として新製品開発のスピードアップをはかり、引き続きコスト低減策を推し進めた結果、当第3四半期における売上高は29,123百万円（前年比0.5%減）、経常利益1,372百万円、四半期純利益777百万円となりました。

財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
17年3月期第3四半期	46,727	19,733	42.2	475.87
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	46,248	19,273	41.7	463.19

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
17年3月期第3四半期	877	1,064	209	7,352
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	2,691	1,688	593	7,748

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の総資産は46,727百万円となり、前連結会計年度とほぼ同水準で推移しました。また、株主資本は460百万円増加し19,733百万円となり、株主資本比率は42.2%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前期末に比べ396百万円減少し、7,352百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、877百万円となりました。これは税金等調整前当期純利益、減価償却費等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、1,064百万円となりました。これは主に有形固定資産の購入等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、209百万円となりました。これは主に配当金の支払等によるものです。

添付資料

- （要約）四半期連結貸借対照表、（要約）四半期連結損益計算書
- （要約）四半期連結キャッシュ・フロー、セグメント情報

以上

[参考]

平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	39,600	1,600	900

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 20円14銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成16年11月22日発表の通期の業績予想に変更はありません。

（注）上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる結果となる場合があります。

1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期末 (平成16年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成16年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
<b>(資産の部)</b>				
<b>流動資産</b>				
現金及び預金	5,115		6,112	
受取手形及び売掛金	14,308		13,590	
たな卸資産	6,225		6,089	
その他	3,267		2,520	
流動資産合計	28,916	61.9	28,312	61.2
<b>固定資産</b>				
有形固定資産	12,858		13,213	
無形固定資産	273		290	
投資その他の資産	4,679		4,431	
固定資産合計	17,810	38.1	17,936	38.8
<b>資産合計</b>	<b>46,727</b>	<b>100</b>	<b>46,248</b>	<b>100</b>
<b>(負債の部)</b>				
<b>流動負債</b>				
支払手形及び買掛金	7,194		7,457	
短期借入金	140		100	
一年以内返済予定の長期借入金	-		500	
その他	3,366		4,015	
流動負債合計	10,700	22.9	12,072	26.1
<b>固定負債</b>				
社債	3,000		3,000	
長期借入金	2,350		1,850	
退職給付引当金	7,949		6,985	
その他	2,994		3,067	
固定負債合計	16,293	34.9	14,903	32.2
<b>負債合計</b>	<b>26,993</b>	<b>57.8</b>	<b>26,975</b>	<b>58.3</b>
<b>(少数株主持分)</b>				
少数株主持分	-		-	-
<b>(資本の部)</b>				
資本金	5,451	11.7	5,451	11.8
資本剰余金	4,186	9.0	4,186	9.0
利益剰余金	10,085	21.5	9,622	20.8
その他有価証券評価差額金	174	0.4	171	0.4
為替換算調整勘定	163	0.4	157	0.3
自己株式	2	0.0	1	0.0
資本合計	19,733	42.2	19,273	41.7
<b>負債、少数株主持分及び資本合計</b>	<b>46,727</b>	<b>100</b>	<b>46,248</b>	<b>100</b>

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期		前連結会計年度	
	自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 12 月 31 日		自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 3 月 31 日	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
売上高	29,123	100	39,408	100
売上原価	20,581	70.7	27,890	70.8
売上総利益	8,541	29.3	11,518	29.2
販売費及び一般管理費	7,255	24.9	10,199	25.9
営業利益	1,286	4.4	1,318	3.3
営業外収益	163	0.6	137	0.4
営業外費用	77	0.3	122	0.3
経常利益	1,372	4.7	1,333	3.4
特別損失	56	0.2	126	0.3
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,316	4.5	1,206	3.1
法人税等	538	1.8	500	1.3
四半期(当期)純利益	777	2.7	706	1.8

3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	当四半期		前連結会計年度	
	自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 12 月 31 日		自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 3 月 31 日	
	金 額	金 額	金 額	金 額
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>				
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,316	1,206		
減価償却費	1,148	1,622		
退職給付引当金の増減額(減少)	963	1,038		
売上債権の増減額(増加)	717	450		
たな卸資産の増減額(増加)	136	248		
仕入債務の増減額(減少)	262	279		
役員賞与の支払額	64	67		
その他	130	149		
小 計	2,115	4,070		
法人税等の支払額	1,171	1,310		
その他	67	67		
営業活動によるキャッシュ・フロー	877	2,691		
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>				
定期預金の預入による支出	158	258		
定期預金の払戻による収入	157	247		
有形固定資産の取得による支出	1,036	1,668		
その他	26	9		
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,064	1,688		
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>				
短期借入金増減額(減少)	40	100		
長期借入金による収入	500	1,850		
長期借入金の返済による支出	500	2,293		
配当金の支払額	248	248		
その他	0	0		
財務活動によるキャッシュ・フロー	209	593		
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	3		
現金及び現金同等物の増加又は減少額	396	406		
現金及び現金同等物の期首残高	7,748	7,341		
現金及び現金同等物の期末残高	7,352	7,748		

#### 4. セグメント情報

##### 〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期（自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	メディカル事業	テープ事業	計	消去又は は全社	連結
売上高	8,150	21,037	29,188	65	29,123
営業費用	6,400	19,374	25,774	2,062	27,837
営業利益	1,750	1,663	3,414	2,128	1,286

（注）事業区分は、当社の事業戦略単位である事業部門（組織）を基本として区分しております。

前連結会計年度（自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	メディカル事業	テープ事業	計	消去又は は全社	連結
売上高	10,485	29,020	39,505	97	39,408
営業費用	8,480	26,969	35,450	2,639	38,090
営業利益	2,004	2,050	4,055	2,736	1,318

（注）事業区分は、当社の事業戦略単位である事業部門（組織）を基本として区分しております。

##### 〔所在地別セグメント情報〕

前連結会計年度及び当四半期については、在外支店及び在外連結子会社がないため該当事項はありません。

##### 〔海外売上高〕

前連結会計年度及び当四半期については、海外売上高は連結売上高の 10%未満のため記載を省略しております。